

ハナと耳の臨床研修

疾患の多様性
(内科から外科、小児から高齢者)
研究の多様性
(腫瘍、免疫、神経生理)
将来の多様性
(大学、関連病院、開業)

耳鼻咽喉科の特色

* 感覚器のエキスパート

患者のニーズは専門的な診断、治療にあります。耳鼻咽喉科は感覚器のエキスパートとして、また人間にとって重要な機能を取り扱う診療科として、専門的な診療を提供し患者のニーズに応えています。

* 診断から治療まで

診断から治療まで患者と向き合え、自ら診断し自ら治療することができるのが耳鼻咽喉科の大きな魅力のひとつです。

* 赤ちゃんからお年寄りまで

耳鼻咽喉科は、先天性難聴や中耳炎といった小児期の疾患から老人性難聴や嚥下障害といった高齢化に伴う疾患まで幅広い守備範囲を持っています。一生を通じて患者さんのQOLと向き合うのが耳鼻咽喉科の診療の面白さでもあり、やりがいでもあります。

耳鼻咽喉科専門医として活躍できる場

* 外科系の仕事が好きの人

頭頸部腫瘍の手術は外科系を目指す耳鼻咽喉科医にとって花形領域です。患者さんのQOLを考慮して重要な機能を最大限に保存しつつ病巣を切除する多彩なアプローチ法が考案され試みられています。

* 精密な手術、テクニカルな手術が好きの人

中耳手術をはじめとするマイクロ手術や鼻副鼻腔の内視鏡手術は、耳鼻咽喉科の中心的手術として人気の高い分野です。

* 内科系の仕事が好きの人

外来診療においても興味ある疾患が豊富であるのが耳鼻咽喉科の大きな魅力です。聴覚障害、めまい平衡機能障害、免疫アレルギー疾患などの臨床分野に限らず、基礎研究としても魅力があり発展性のある分野が数多くあります。

旭川医大耳鼻咽喉科では、研究にも非常に力を入れております。腫瘍、免疫、神経生理と研究の種類も多様な選択肢があります。英語論文の発表も多く、海外留学先も豊富です。

関連病院

常勤派遣
出張病院



海外留学



旭川医大耳鼻咽喉科・頭頸部外科 研修システム

